

いまわたしたちの“？”

イキイキと
みんなが主役の
まちづくり

(仮称)住民センター要望概要(案)

建築面積予定 約 1,390㎡ 施設面積計 約 1,515㎡	
施設構成と施設規模	
必要諸室	備 考
①多目的ホール	200人収容、収納式可動ステージ、社交ダンス、卓球、講演育楽、演劇発表会、映画会、その他スポーツ、AV設備機器
②ホワイエ他	
③収納倉庫等	収納ラック式イス
④下備室	ホールの控え室、更衣室
⑤調理実習室	料理講習会(6テーブル、30人)
⑥カルチャー室(和室)	会議、囲碁、将棋、趣味講座、着付け、華道、茶道、手芸 その他
⑦会議室	大50㎡、小30㎡ 会議、研修、講座、趣味講座、語学、絵画 陶芸、その他
⑧ふれあいコーナー	談話、ふれあい喫茶(自動販売機設置)
⑨情報、図書コーナー	図書、映像ライブラビー、地域情報
⑩トレーニングルーム	高齢者向けトレーニングルーム
⑪幼児、児童室	プレイルーム、育児相談、カーベット敷き
⑫小教室	(2分割15・15㎡)カラオケ、会議
⑬浴室(シャワー付き)	
⑭ホール、廊下	展示ギャラリー、情報発信コーナー
⑮事務所、湯沸し室	
⑯トイレ	男子、女子、身障者用
⑰ベントリ	
⑱倉庫	
⑲風除室等	
⑳設備機室等	
㉑西谷サービスセンター	宝塚市役所
㉒屋外施設	木工工房、炭焼き、屋外趣味活動、その他
駐車場	

桜は元気？

西谷婦人会会長西畑さんにお聞きしました
「今年3月、婦人会創立80周年記念事業として長尾山トンネルに桜の植樹をし、植えたままの桜の木を気にしながら4ヶ月が過ぎました。7月6日、桜の根元の草刈と施肥を行いました。『みんなで桜を植えよう会』の皆さんの力を借り、約50名の会員で行い、無事終了。色々な思いを込めて植樹した桜の木に久しぶりに出会い、自分の手で世話をする会員さんの様子は、我が子と接して

(仮称)住民センターの 建設計画は？

私たちの長年の夢である(仮称)西谷住民センターの建設もいよいよ実現しそうです。当初は下佐曾利地区に道の駅との併設が予定されていたが、中部地区の龍見赴氏(医院)が家屋を含む周辺土地(約13,000㎡)を宝塚市に寄贈されたことを受け、西谷地区として住民センターの建設場所を再検討することとなりました。家屋は史料館として保存されることを考慮しながら各自治会でも検討して頂いた結果、西谷地区の中心地である中部地区に建設すべきであるとの声が圧倒的に多く、龍見赴氏寄贈地に建設を要望することに決定しました。なお、施設についてはアンケートや各地区の自治会で集約したものを基に左表のようにまとめ、住民の声を大切にした施設を早期に建設するよう市に要望してまいります。

(西谷地区自治会連合会会長 辻 博見)

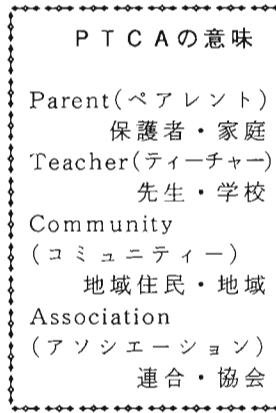
「道の駅」は？

市農政課と西谷連合農会会長中村さんにお聞きしました
下佐曾利で「道の駅」として、(仮称)住民センター(集会所施設)、農業振興施設、駐車場等休憩施設の3つの複合施設の整備が計画されていましたが、この度、大原野の龍見赴さんが大原野地内で土地・建物を寄付されたことから、宝塚市より地元について意向打診されていました。西谷自治会連合会は、住民センターは寄贈地に建設してほしいとの意向を示しました。それを受けて市は、当該地周辺には自然休養村センター、JA、郵便局等公共施設があり、利用者の利便性があることや建設コスト等総合的に検討。その結果、大原野地内でセンターを整備することになり、下佐曾利での「道の駅」の整備を断念。農業振興施設については、センターと切り離しては集客面から採算性が難しいと予想されるため、センターと併設した複合施設として整備されることになり、今後、農業関係者と整備内容や運営方法等についての協議が重ねられます。

(広報部会)

PTCAって？

本年4月20日の総会において西谷小学校教育友会より西谷小学校PTCAに名称変更を決議しました。
戦後の教育改革から50年、人の心そして子ども達の心もずいぶん変革しており、子どもによる悲しい事件が相次いでいることから人間形成の必要が叫ばれています。この改革は望むと望まざるに関わらず4月から週5日制に実施されています。学校・家庭・地域の力を結集して一体となって取り組むことが私たちに課せられた使命であると思います。総合学習の指導者が足りないということも聞きますので、時間の都合のつく方を見つけていただく必要でしょう。また、一芸に優れた方に協力いただいで総合学習の目的が達成できるように力を貸してほしいものです。今までと違う教育の在り方に一日も早く馴染めるようPTCAが力を合わせて頑張りたいと思います。



(西谷小学校PTCA会長 石井 一雄)

ン、ヨ
レ、エ
ル、ケ
チ、ト
ハ、ミ
コ、ン

どうぞよろしく

似顔絵 今住弥生さん(玉瀬)



気軽に
声をかけて
下さい

社会福祉協議会 西谷地区センター

米谷 友博 です

西谷地区を担わせていただいています。社協に入った新米で、24才独身です。福祉のことは何でもおまかせ！よろしくお願ひします。



★幼稚園 園長 和田喜三郎

西山幼稚園より嘱託専任園長として転任してまいりました。中学校と高等学校の教職のみを経験し、市立中学校校長を最後に定年退職。この11月で満64です。登園、登校するエネルギーあふれる子ども達の挨拶が一日を元気にしてくれます。皆と仲良く遊べ、人の話が聞けて、考えを表現できる、思いやりがあり助け合える園児を目指し、一人ひとりのよい面を伸ばしていきたいと思っています。

★少年自然の家 所長 三輪 正和
20数年ぶりに再びこの地に帰ってまいりました。若い日の思い出が懐かしく蘇ってまいります。「環境」、「教育」、「健康」が現代の3Kと言われ注目されています。「自然体験学習」の重要性も叫ばれています。これらは少年自然の家の活動そのものであり、私たちの果たす役割は極めて重要であると認識しております。子ども達の未来のために職員・野外活動指導員ともに一丸となって頑張ってまいります。

★小学校 教頭 佐藤 正樹
美座小学校より転任してはやく3ヶ月が経ち、すっかり西谷の自然たっぷりの環境に慣れ、農業を教えるもらおうかなと思っているほどです。趣味はギター弾き語りとスポーツです。

★中学校 教頭 鶴澤 清
赴任してまず最初に感じたことは、西谷中学校は83名の生徒と16名の教職員が学年に関係なく係わっており、一つの家族のようでした。今後、教師として役に立つよう頑張りたいと思います。
趣味：マラソン(ABC篠山マラソン、三田マスターズ 毎年参加)
今はまっていること：西国33ヶ所巡拝の旅(今年で満願成就の予定)

元気印の仲間たち

(22)

西谷コミュニティ

掲示板

児童を守る横断旗

宝塚市交通安全協会

西谷地区では男性5名、女性5名の内、副会長2名、常任理事1名、理事7名で構成しています。年間行事は、春・秋の交通安全運動、夏と年末の事故防止期間中には街頭に出てチラシを配布し、事故防止のキャンペーンを行なっています。西谷独自で作る横断旗についてお話したいと思います。まず、布の買入から始め、裁断、縁縫い、原図書き、色塗り、最後に柄付けという工程で作ります。手作り横断旗を作り続けて約20年になると思います。出来上がった横断旗の贈呈式は、新学期の始まりと春の交通安全週間期間中である4月に行います。学校と日程を打ち合わせ、宝塚警察署交通課大原野駐在所と連携して、正しい横断旗の使い方の指導も行い、児童生徒を交通事故から守るために力を合わせています。

県下広しといえども、このような取り組みをしている所はないと思います。役員一同、誇りを持って今後も作り続けるよう頑張りますので皆様方のご協力をお願いいたします。

(辰巳健治)



世代を越えて

楽しく踊ろう

西谷YOSAKOIダンスチーム

「なるこ」を持って楽しく踊る——高知で生まれた「よさこい踊り」が北海道に渡り、「よさこいソーラン」に。そして今、「YOSAKOIダンス」として全国に広がっています。

この「YOSAKOIダンス」を楽しく踊ろうと、中学生、高校生の若者から熟年の仲間が集まってチームを立ち上げました。ルールは、「なるこ」を持つことだけ。使用する音楽や衣装、メイクは自由。子どもから大人まで誰もが楽しめます。

ダンス講師の棚橋恵子さんの指導のもと、「よつちよれ」「ファンクソーラン」「花まつり」などの練習に取り組んでいます。若い人は「自己表現」に、熟年の人は「健康づくり」や「ストレス解消」に、思いっきり汗を流してみませんか。

毎月第1・3土曜日の午後3時から約2時間、中学校体育館で練習しています。



デビューは7月20日の「第20回西谷ふるさと祭り」です

体験・入会ご希望の方は

チーム運営スタッフまで。

西田 91-0659
玉谷 91-0560
迫 91-1481

地域の皆様に感謝

大型車やスピードを上げて走る車が頻繁に走り抜ける西谷の道路の安全確保が困難になってきています。通学路の安全の確保という視点から西谷小学校育友会(現PTCA)前会長の二井久和さんを中心に保護者、地元の各団体の努力により危険箇所から標識、標示にいたるまで現場の調査、確認を行い要望書がまとめられました。まちづくり協議会をはじめとする6団体と一緒に兵庫県、宝塚市、宝塚警察署へ、出来ること、出来る場所から早期に着工してくれるよう要望を重ねていきましたが、この度、要望事項の一部ではありますが、市道1502号線(中部・大池(宮の前橋間))で歩道工事が開始されました。工事区間は約500メートルを3カ年計画で、初年度は150メートルの予定ですが、工事期間中はご不便をおかけしますが、よろしく願います。これからは西谷地域の問題解決に皆様方のご支援を賜りますようお願いいたします。

(小学校育友会 元会長 二井 久和)

(西谷自治会連合会)

進む改善

- ・境野地区の通学路を整備された農道に変更
- ・中部、松葉屋から岡田理容店までの歩道整備工事着工
- ・下佐曾利、宝地ヶ鼻バス停前交差点に信号機設置決定



昨年、保護者、学校関係者を中心に西谷地区の皆様が一丸となって通学路の安全確保に取り組んだ結果、明るい兆しが見えてきました。先に掲げた他にも、安全柵の設置、側溝の蓋かけ、横断歩道の設置予定等々が実現、または実現しつつあります。これも、歴代の学校関係者、地域関係者のご努力と地域の皆様の力が一つになった成果と改めて感じております。中心の一人として活動させていただいた私が一番感じるのは、要望が実現していくのもさることながら、通学路にあたる地域の方々から草刈をしてくださったり、登校時に家の前に立って声をかけてくださる方が増えたというのを聞き、通学路の安全確保に対する皆様の意識がより以上に高まったという事です。心のまちづくりがここにあります。日々変わる交通事情から子どもたちを守るべく、皆様のご協力をお願い申し上げます。

「西谷ふるさと祭り」には

福祉部会のコーナーにどうぞ!

◎ゲームコーナー
モグラたたき、ボール入れゲームに挑戦してください。

◎体験コーナー
身体の不自由な方の疑似体験や、車椅子の体験を通じて人への優しさを思い出してください。

◎健康相談コーナー
血圧、体脂肪の測定をして日頃の健康について、市立健康センターの福原看護師さんとお話をしてください。

◎「希望の家サンホーム」の皆さんの作品の展示即売コーナー

★ふるさと祭りへの車の便がない方は、各地区の民生委員へ遠慮なくご連絡ください。ご来場の際は、ぜひ福祉部会のテントへお越しください。暑さに負けずにがんばりましょう!

〈希望の家でのISOの認証取得〉

希望の家グリーンホームとサンホームの介護・指導サービスでISO9001:2000(国際標準化機構)の認証を取得されました。これは、故萬代房子先生の創業の精神を基に、施設利用者の方々に質の高い介護・指導サービスを提供するもので、2000年度版(顧客満足重視)では、全国で初めての認証です。ますますの充実を期待します。

第20回 西谷ふるさと祭り

7月20日(土)午後4時~9時 西谷小学校グラウンド (雨天:小学校体育館)

楽しい催し物がいっぱい! 声をかけあって来てね!



〈西谷郷土史編集協議会からのお礼とお願い〉

たくさんの方々のお力添えで西谷郷土史3冊は完成しました。ありがとうございます。編集作業中には見落としている点もご指摘いただきました。お気づきの箇所等がありましたら、お知らせくださいますようお願いいたします。(勝手を申しますが8月15日までにお願いします)

前坂(0432) 芦田(73-1038) 福井(0501) 岸(1014)